

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 6 月 21 日 (2007.6.21)

【公表番号】特表 2002-519330 (P2002-519330A)

【公表日】平成 14 年 7 月 2 日 (2002.7.2)

【出願番号】特願 2000-556793 (P2000-556793)

【国際特許分類】

A 6 1 K 35/08 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 33/14 (2006.01)

A 6 1 P 27/16 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 35/08

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 33/14

A 6 1 P 27/16

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 24 日 (2007.4.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 耳垢溶解治療を企図した薬剤を得るための、特に海水から得られる等浸透性食塩水溶液の使用。

【請求項 2】 ・ 7 . 8 から 8 . 3 までの p H、  
・ 1 . 0 0 8 から 1 . 0 1 までの密度、  
・ 1 から 2 重量 % までの乾物含量、  
・ 3 0 5 から 3 1 5 mOs/kg の容量モル濃度、及び  
・ その主要成分に関する限り、下記の表 1 :

【表 1】

溶液 (Na)	2 0 0 0 から 2 6 0 0 mg/l
カリウム (K)	4 0 から 8 0 mg/l
塩化物 (Cl)	5 8 0 0 から 6 0 0 0 mg/l
カルシウム (Ca)	3 0 0 から 4 0 0 mg/l
マグネシウム (Mg)	1 2 0 0 から 1 5 0 0 mg/l

により明らかな化学組成、

によって特徴付けられる、請求項 1 に記載の等浸透性食塩水溶液の使用。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

【発明の実施の形態】

この等浸透性食塩水溶液は、

- ・ 7 . 8 から 8 . 3 までの p H、
- ・ 1 . 0 0 8 から 1 . 0 1 までの密度、
- ・ 1 から 2 重量 % までの乾物含量、
- ・ 3 0 5 から 3 1 5 mOs/kg の容量モル濃度、及び
- ・ その主要成分に関する限り、下記の表 2 :

【表 2】

溶液 (Na)	2 0 0 0 から 2 6 0 0 mg/l
カリウム (K)	4 0 から 8 0 mg/l
塩化物 (Cl)	5 8 0 0 から 6 0 0 0 mg/l
カルシウム (Ca)	3 0 0 から 4 0 0 mg/l
マグネシウム (Mg)	1 2 0 0 から 1 5 0 0 mg/l

により明らかな化学組成、  
によって特徴付けられる。